

都市化した鳥たち

コラム

野鳥の中には人間社会に適応し、都市の中に入り込んで私達人間のすぐ身近で生活しているものがいます。



ドバト <留鳥>

お城・公園、寺・神社、畑・河原と、どこでも群れになってたくさんいるのが見られます。



コゲラ <留鳥>

一番小さいキツツキの仲間です。最近では町中の街路樹でも繁殖するようになってきています。



ムクドリ <留鳥>

人家の雨戸の戸袋に巣を作るともします。また、夏の終わり頃から大きな群れを作って飛び回ったり、電線や鉄塔にとまったりします。



ハシブトガラス <留鳥>

町の中では最強の鳥。学習する力が高く、ゴミの集積場所や屋外のゴミ箱で食べ物しゅうせきをあさる姿をよく見かけます。